

丑年子牛がうっしっし ～元気な子牛が生まれています～



家畜改良センター鳥取牧場では黒毛和種の育種改良業務を担っており、種雄牛候補となる子牛を効率的に生産するために年2回の季節繁殖を行っています。

今年は7月末から分娩シーズンに入り、元気な子牛が続々と生まれており、9月までに約70頭の子牛が産まれる予定です。

分娩後の母子の様子や泌乳量などを確認して、自然哺育にするか、人工哺乳にするかを決めています。

母牛や職員の愛情を受けてすくすくと育ち、健康な繁殖牛や種雄牛候補となってくれることを期待して、日々の管理に努めていきます。

なお、家畜防疫の都合上、一般公開は行っておりませんのでご理解ご協力のほどよろしくお願いたします。



自然哺育の親子（120日齢位まで親子で過ごします）